

Bluetooth アダプタ準備

【パソコンとのペアリング】

下記の操作は、1度だけ行えばOKです。

「Bluetoothアダプタ」の電源を入れてください。

以下、Windows10での操作です。

Windowsの、コントロールパネルの「デバイスの追加」を選択します。



しばらくすると、見つかったデバイスが表示されます。

 デバイスを追加します

この PC に追加するデバイスまたはプリンターを選びます

デバイスの選択

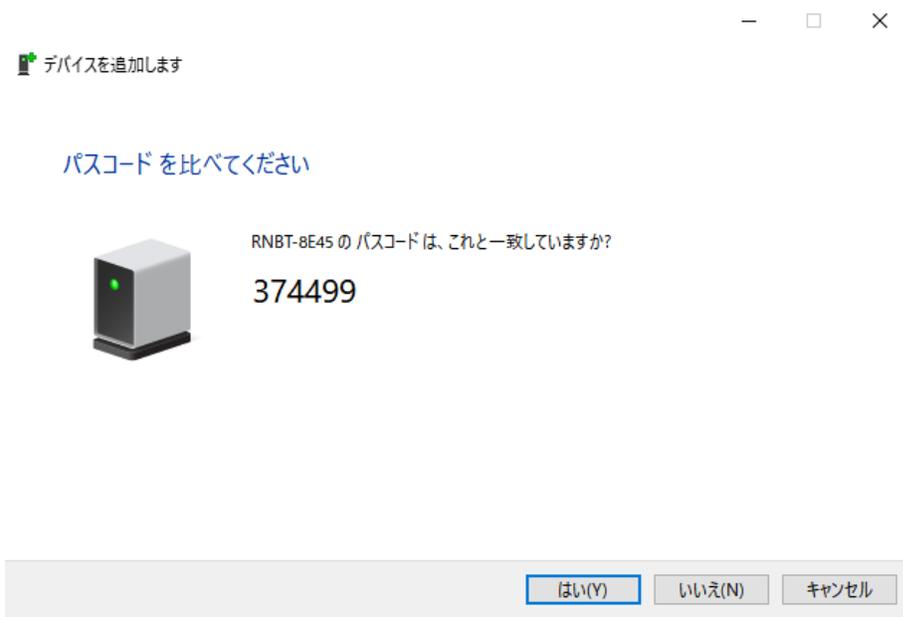
 <p>Panasonic Viera ディスプレイ</p>	 <p>RNBT-8E45 不明</p>
 <p>EPSON10C7BB EP-709A Series 多機能プリンター</p>	

探しているものが見つからない場合

次へ(N)

キャンセル

RNBTが Bluetoothアダプタです。
これをクリックし、「次へ」のボタンを押します。



「はい」 ボタンを押します。

下記は、Parani SD1000の場合です。

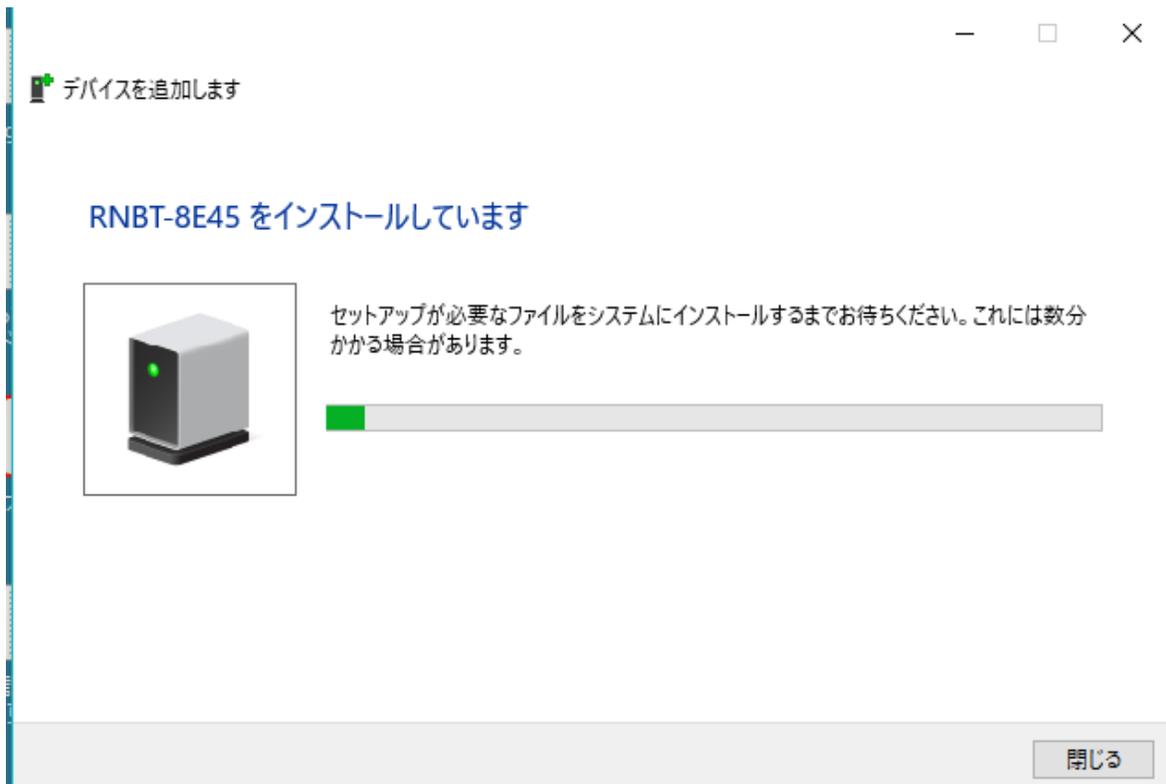
PINコードの入力画面が表示された場合は、PINコードを入力してください。

SD1000の場合は、PINコードを設定できます。

<http://a-survey.d.dooo.jp/page124.html>

A-SurveyParani.lzh	92KB	Parani 初期設定の説明書。
------------------------------------	------	-------------------------





しばらくすると、この画面が閉じて、コントロールパネルに戻ります。

コントロールパネルの“デバイスとプリンターの表示”を選択してください。

下記のように、表示されています。

▼ 未指定 (3) ———



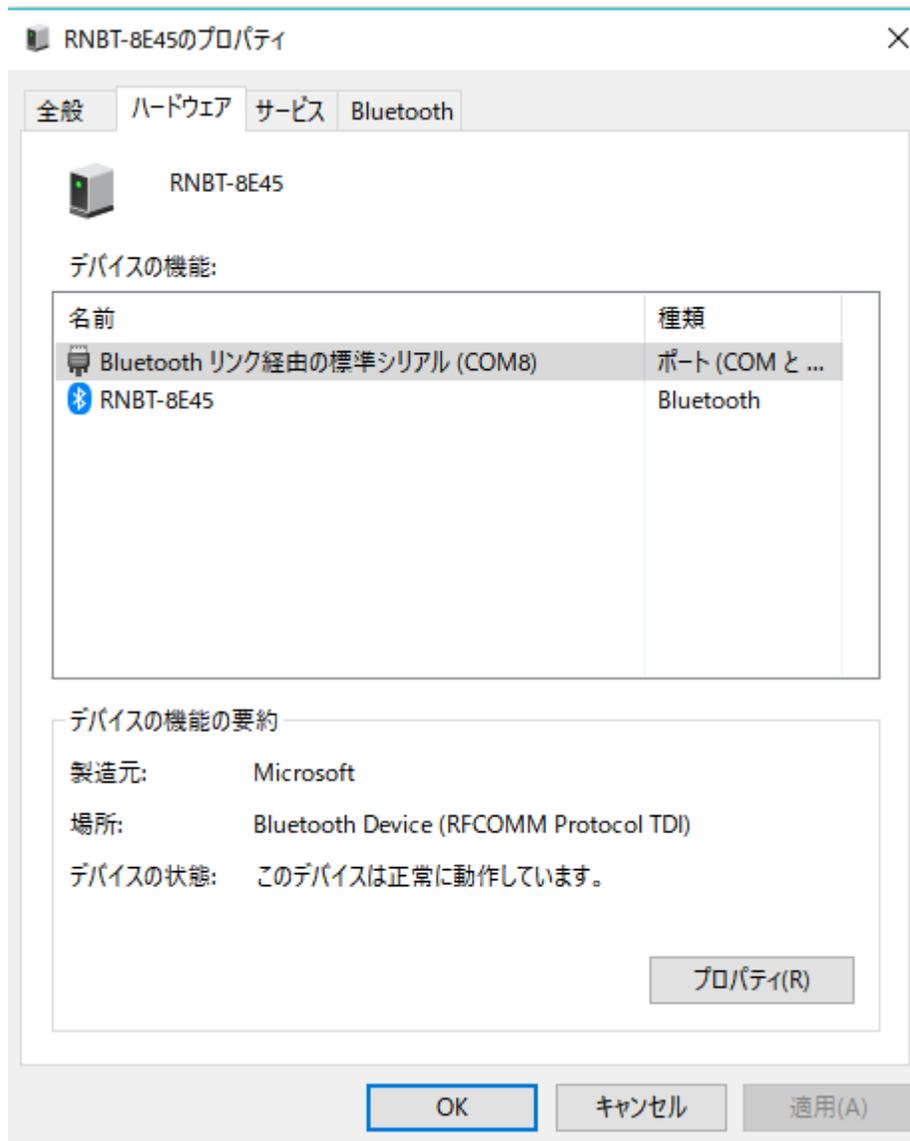
RNBT-8E45

マスの右クリックで、プロパティを表示します。

「ハードウェア」タブを選択すると下記の様に、表示されます。

この、COM8 の 8がポート番号です。

A-SurveyPCの、「TS条件」のポートに指定する番号なので、覚えておいてください。



このポート番号が、1～16で有れば、OKです。
もし、16より大きい場合は、変更します。

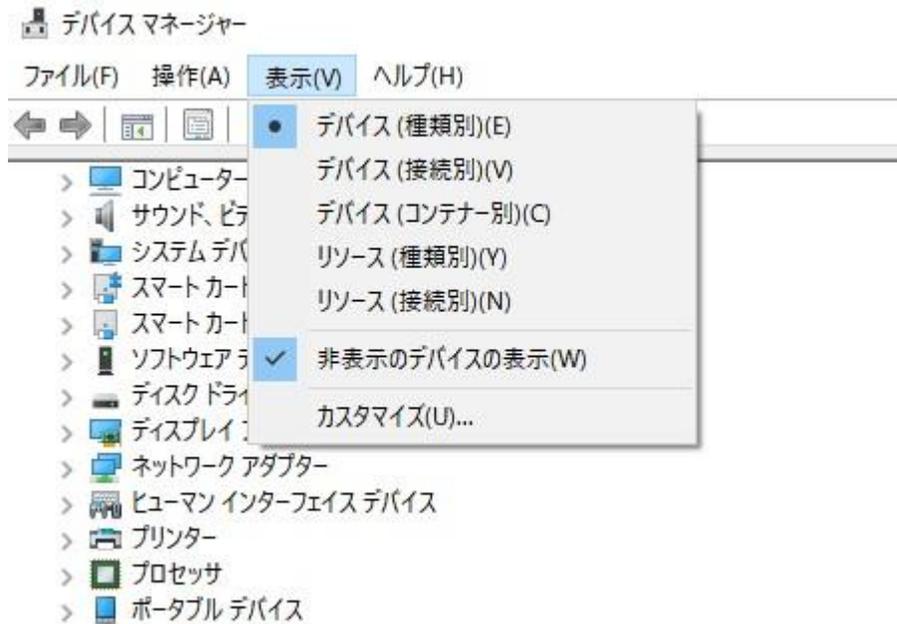
変更方法は、下記です。
変更が必要ない場合は、「電源管理」へ進んでください。

【COM番号の変更方法】

コントロールパネルのデバイスマネージャを選択します。

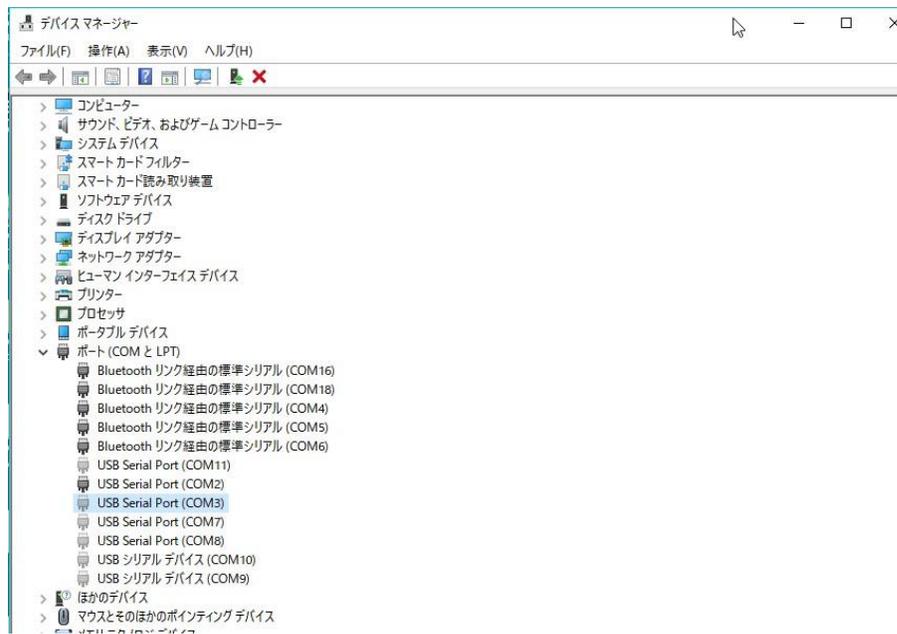


デバイスマネージャの、表示メニューで
”非表示のデバイスの表示”にチェックを付ける

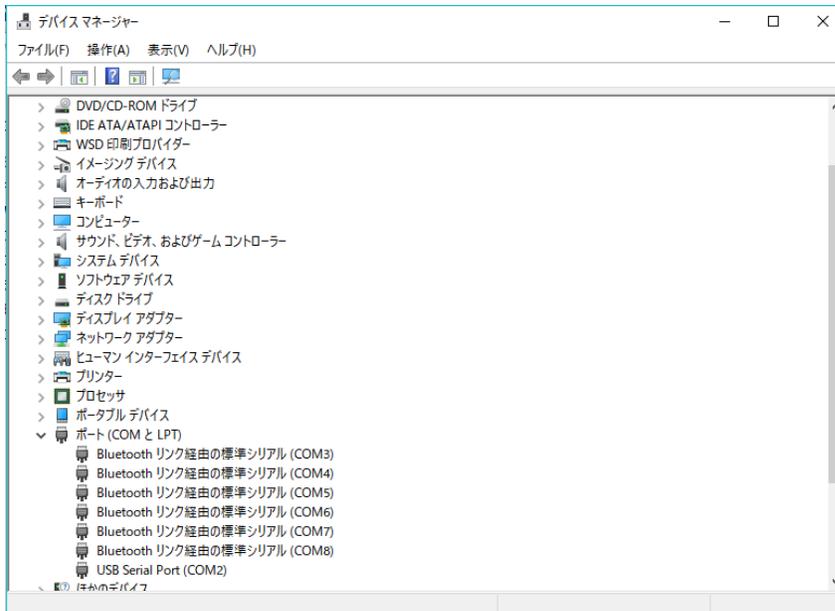


ポート(COMとLPT)を選択

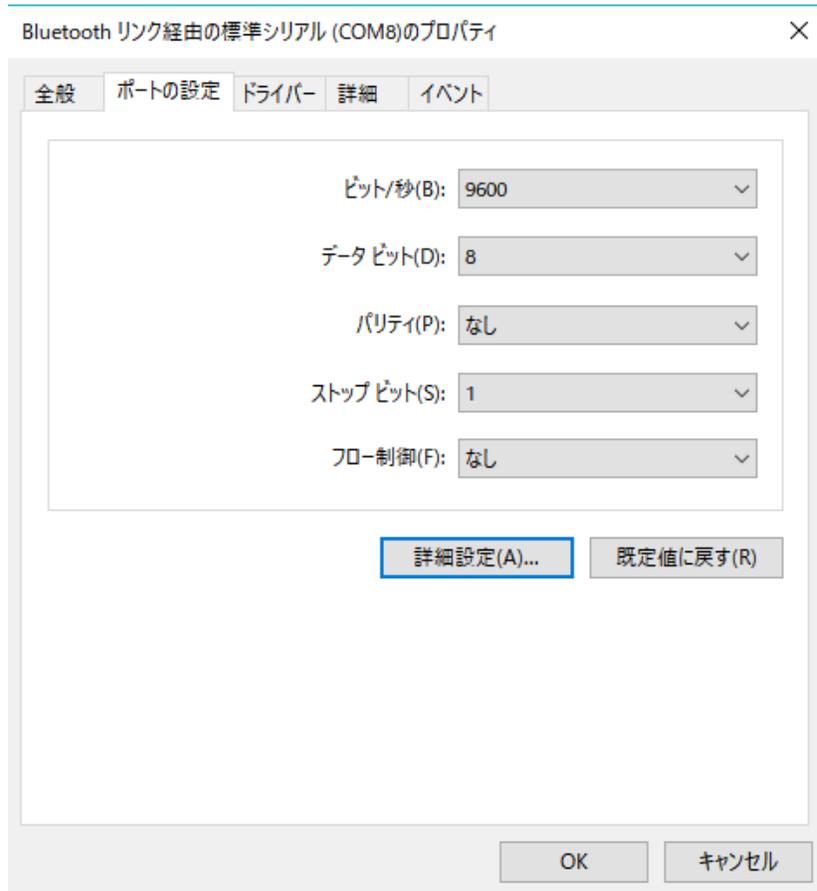
これで、ポート(COMとLPT)には、使用していないCOMのアイコンがグレー表示されます。
グレー表示のCOM番号は、以前使用していた番号で、現在は未使用なので
次ステップ(P9)の、COMの一覧で、”使用中”になっていても、選択可能です。



COM8 をマウス右クリックして、プロパティを表示します。

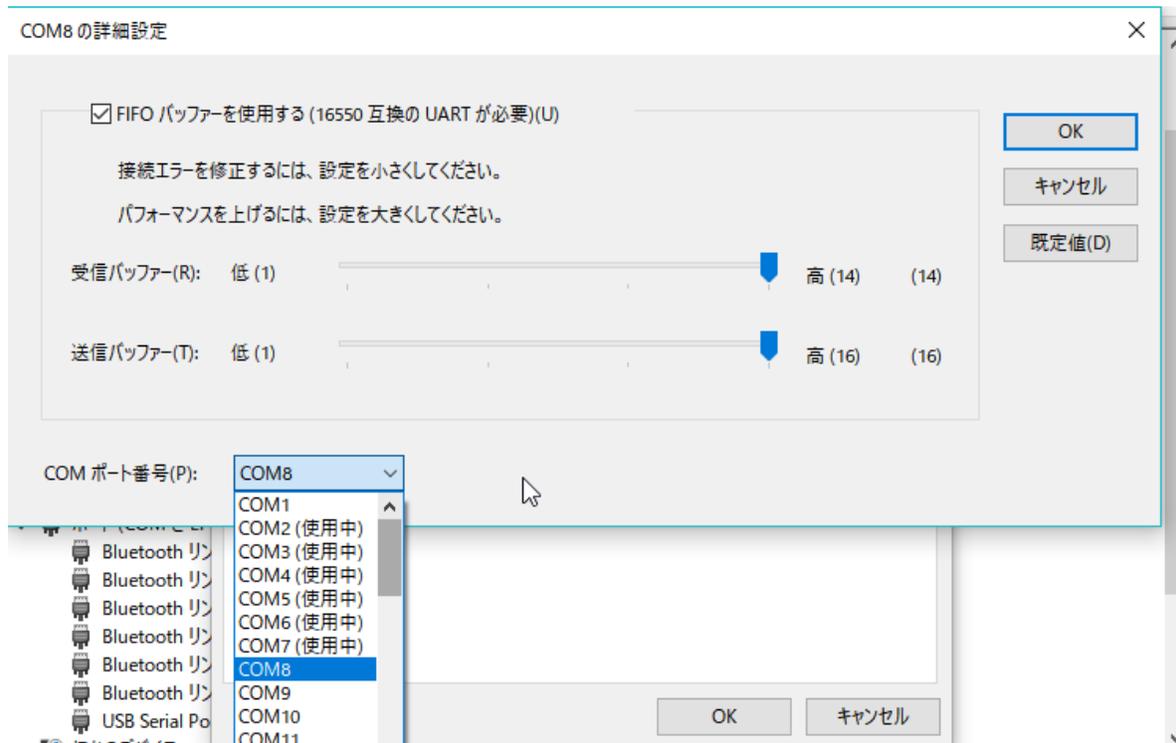


「ポートの設定」タブを選択します。



「詳細設定」 ボタンを押します。

COMポート番号の一覧から、未使用のポート(1~16)を選択します。



後は、OK,OKで戻ります。

以上の操作は、最初のCOM番号が16以上の場合に行う操作です。

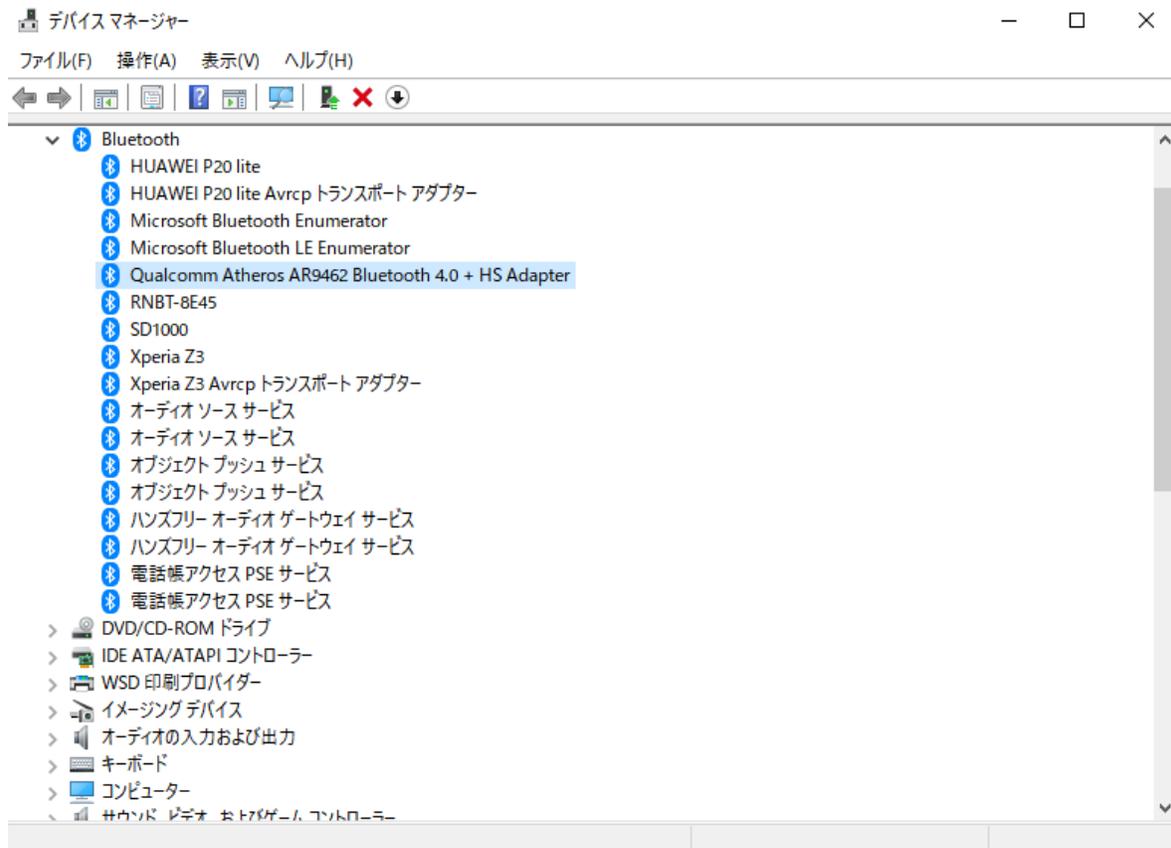
1~16の間であれば、この操作は不要です。

例も、COM8なので、この操作は不要です。

COM番号を変更した場合は、
BT-TSの電源を入れ直して下さい。

【電源管理】

コントロールパネルの、デバイスマネージャにある、BlueToothの項目を選択します。
ここに、下記のようなBlueToothが表示されています。
マウス、右クリックしてプロパティを表示します。



「電源管理」のタブを選択し、下記のチェックボタンがONの場合は、チェックを外しておいてください。



A-SurveyPCの「TS条件」に、ポート番号を指定し、“基本的な流れ”の手順を参考に、使用してください。